総社市立総社中央小学校いじめ防止基本方針

令和6年4月

(.) め に 関 す 現 状 課 題

昨年度のいじめ認知件数は29件であった。児童の間では、友達に対して強い口調で話したり、ふざけ合ったり、軽い気持ちで手を出したりしている現状がある。また、正しい考えを もっていても、集団になると、自分の考えよりもグループの雰囲気を優先しがちな児童もおり、いじめにつながる恐れがある。

全教職員で児童の様子を見たり、情報交換を密にしたりしてトラブルに対応する体制が整い機能しているが、より『未然防止・早期発見・早期対応』を意識し教職員と児童、保護 者、地域が手を携えていじめの起きない学校風土を作っていくことが必要である。

いじ め 問 題 の 対 策 の 基 本 的 な 考 え 方

・「いじめは、いじめられた児童生徒の教育を受ける権利を著しく侵害し、心身の健全な成長及び人格の形成に重大な影響を与えるのみならず、その生命又は身体に重大な危険を 生じさせるおそれのあるもの」という認識を全職員で共有し、同じ歩調で指導にあたる。また、「いじめはどの子どもにも、学校にも、学級にも起こりうる」という認識に立ち、児童が安心 して学習その他の活動に取り組めるために、認め合い、支え合い、高め合いのある人間関係を築き、いじめの起きない風土づくりに努める。また、いじめやいじめにつながる行為を 見つけたときには、「いじめは決して許さない」という毅然とした姿勢を示し、迅速かつ組織的に指導すると共に、いじめに向かわせないための未然防止・早期発見・早期対応に努め

<重点となる取組>

- ・認め合い, 支え合い, 高め合いのある人間関係の構築, いじめの起きない風土づくり(協同学習, ピア・サポート, SEL, 各種当番活動, 縦割り班活動)
- •「いじめについて考える週間」において、人権担当と連携して取り組みを行うことで、「いじめをしない・させない・許さない」という意識の高揚を図る。

・職員の情報共有、共通理解によるいじめの未然防止・早期発見・早期対応(生徒指導委員会、児童連絡会) ・インターネット等の利用実態を踏まえ、参観日などを利用して情報モラルに関する授業を毎年計画的に行うと共に、夏季休業中に教職員研修を実施する。 学 保護者・地域との連携 関係機関等との連携 校 <連携機関名> •市教育委員会 <連携の内容> じ め 対 策 委 会 1.1 員 <連携の内容> ・PTA総会, 学級懇談や学校・学年便りを活 ・保護者支援のためのSC等派遣 <対策委員会の役割> 用し, 学校の基本方針を説明し, 理解を得 ・月例報告等による情報共有 <学校側の窓口> る。 ・基本方針に基づく取組の状況について, 計画的かつ継続 的な点検・評価を行い, 次年度の取り組みに生かす。 •生徒指導主事 ・保護者からの相談には、家庭訪問や面談等 <対策委員会の開催時期> により迅速かつ誠実な対応に努める。 ・年3回開催(学期ごと)及び必要に応じて開催。 <連携機関名> <対策委員会の内容の教職員への伝達> •総社警察署 ・こども課及び民生委員等との連携を図る。 ・直後の職員会議で全職員に周知。緊急の場合は終礼等 <連携の内容> で伝達。 •非行防止教室実施 ・学校評議委員や登下校の見守りの方との連 <構成メンバー> ・定期的な情報交換 携を図る。 •校外 <学校側の窓口> ·PTA会長 等 教頭 ・インターネットやスマートフォン等の正しい使 •校内 い方についての啓発を行う。 校長, 教頭, 教務主任, 生徒指導主事, 学年主任, <連携機関名> 養護教諭,人権教育担当,SC,SSW(SSP)等 •携帯電話会社 <連携の内容> •携帯安全教室実施 全 教 膱 員 <学校側の窓口> •生徒指導主事

校 が 実 施 す る 取 組

【温かい人間関係, 受容的な学校風土作り】

・授業の中で協同学習を取り入れ、SEL、ピア・サポート活動を計画的に行うことにより、児童が自己肯定感・自己有用感を感じられるようにする。

・縦割り班を活用して、掃除を行うだけでなく、縦割り遊びを行ったり、ピア・サポート活動のグループを作ったりすることで、異学年交流を進め、上学年は下学年を優しく世話をし、下学年は上学年を敬うという雰囲気 を作るとともに、温かい人間関係作りを進める。

・各委員会や代表委員会で総社中央小学校をよりよくしていける活動について話し合う場を設定し、児童同士が助け合える学校作りを進める。 ・各学級でよいとこみつけをしたり、廊下や掲示板で模範となる行動を紹介したりするなど、PBIS活動を充実させ、受容的な学級や学校をめざす。

【児童の人権意識の育成】

- ・「いじめについて考える週間」において、各クラスでいじめについて話し合ったり、人権週間(「あったかハート週間」)の活動を充実させたりして、児童がいじめを自分たちの問題として考え、主体的に取り組むことが できるように支援する。
- ・警察と連携し、非行防止教室を実施することで、善悪を判断する力を育てる。

【情報モラル教育】

・情報モラルに関する授業を各学年において計画的に行うことで,情報を発信する責任を自覚し,適切に利用できる力(デジタルシチズンシップにつなげる)を身につけるようにする。

・高学年は、外部講師を招いてスマートフォン・インターネットの正しい使い方を学ぶ会を計画し、啓発を行う。

【実態把握】

(1)

防

止

見

め

の

対

処

・毎月1回, 児童の実態把握のための「ともだちアンケート」を行い, 児童の生活の様子を十分把握し, いじめの早期発見を図る。

・インターネット等の利用実態を把握し適切に対処する。

【相談体制の確立】 早

・児童を対象とする教育相談を年2回実施することで計画的にいじめの早期発見を図る。

・スクールカウンセラーなどの専門家を積極的に活用するよう呼びかけ、児童がいつでもいじめを訴えたり、相談したりできるような体制を整える。

期 発

・全教職員が全児童の担任であるという意識をもち,毎週水曜日に児童の情報交換会を行ったり,終礼で気になる児童の様子を知らせたりすることで,全教職員の目で児童を見ていくようにする。 【家庭への啓発】

・児童の様子をチェックするポイントなどを載せた生徒指導通信を毎月作成・配布することで、いじめの認知につなげたり、家庭での対応のヒントになったりできるようにする。

【いじめの事実調査】

・いじめの通報を受けたり可能性が疑われたりするときは,速やかに情報収集し,管理職,生徒指導主事,学年主任を交えたチームでいじめの事実の有無を確認する。 【組織的対応】

・いじめへの組織的な対応を検討するため、速やかにいじめ対策委員会を開催する。 【いじめられた児童とその保護者への支援】

・いじめられた児童を最後まで守り抜くことを最優先に、当該児童及び保護者に対して支援を行い、安心して学校生活が送れるよう最善を尽くす。

【いじめた児童への指導とその保護者への助言】

・いじめた児童に対しては、いじめは絶対に許されない行為であり、相手の心身に及ぼす影響などに気づかせるなど、適切かつ毅然とした対処を行うと共に、保護者の協力を得ながら、健全な 人間関係を育むことができるよう指導を行う。

【いじめ解消後の継続的な指導】

いじめを一過性の問題と考えず、複数の教職員で観察したり保護者の協力を得たりしながら継続的に指導する。

・スクールカウンセラーと連携し、児童の心のケアを図る。

《いじめの解消について》

- ①いじめに係る行為が止んでいること
- ・被害者に対する心理的又は物理的な影響を与える<u>行為が止んでいる状態が少なくとも3か月続いている</u>こと。

②被害児童生徒が心身の苦痛を感じていないこと。

・被害児童生徒本人及びその保護者に対し, **心身の苦痛を感じていないかどうかを面談等により確認**する。

総社市立総社中央小学校 いじめ問題への対策に関する年間計画

	ᅖᄱᄼᄙᅺᆚᄴᅩᄝᄼᅠᄷ	学校が	実施する	取 組
内容	脚員会議,対策委員会 等 	① 未然防止の取組	② 早期発見の取組	③ いじめへの対処
4月	○職員会議・基本方針,年間計画の確認・協同学習等の考え方研修【SL】○生徒指導委員会	〇情報交換会(毎週水曜日) 〇学校探検(1年生)【2年生】	○個人懇談(全保護者)【教務主任】 ○教育相談メール(全児童)【教育相談】 ※随時	○発生事案への対処(随時) ○対応手順の共通理解 ○懇談内容への対応
	O生使指導安員宏 	年間を通して協同学習, SEL, ピア・サポートに取組む授業を行う。 縦割り班活動を行う。	○ともだちアンケート(全児童)【生徒指導】	年間を通して、事案発生時には、迅速に対策委員会を開催し、解決を図る
	〇職員会議 〇いじめ対策委員会	〇いじめについて考える週間【人権教育】 〇教育相談体制の保護者への周知		
5月	・現状, 要支援児童の確認 〇生徒指導委員会	【教育相談】 ○縦割り班開始(全児童)【6年生】		
	○職員会議		○ともだちアンケート(全児童)【生徒指導】 ○学校生活アンケート【教育相談】	〇相談内容への対応
6月	○戦員会議 ○学校評議委員会 ・基本方針,年間計画の紹介 ○生徒指導委員会		〇教育相談(全児童対象)【教育相談】	〇相談内容への対応
		○縦割り遊び(全児童)【6年生】	○アセス(3~6年生) ○ともだちアンケート(全児童)【生徒指導】	○相談内容への対応
7月	〇職員会議 〇生徒指導委員会		○個人懇談(全保護者)【教務主任】	○懇談内容への対応
		〇縦割り遊び(全児童)【6年生】	Oともだちアンケート(全児童)【生徒指導】	
	〇職員会議 〇生徒指導委員会	〇総社市夏季研修(対象職員)		
8月	O_LEB TYPE			
	〇職員会議			
9月	○生徒指導委員会	○教育相談体制の保護者への周知 (教育相談担当) ○携帯安全教室(6年生)【生徒指導】		
		〇縦割り遊び(全児童)【6年生】	Oともだちアンケート(全児童)【生徒指導】	
10月	○職員会議○いじめ対策委員会・現状,要支援児童の確認○生徒指導委員会		○学校生活アンケート【教育相談】○教育相談(全児童対象)【教育相談】	〇相談内容への対応
		〇縦割り遊び(全児童)【6年生】	〇学校評価アンケート【教頭】 〇ともだちアンケート(全児童)【生徒指導】	
11月	○職員会議○学校評議委員会・取り組みの反省○生徒指導委員会			
		〇縦割り遊び(全児童)【6年生】	〇ともだちアンケート(全児童)【生徒指導】	
=	〇職員会議 〇生徒指導委員会	〇あったかハート週間 (全児童)【人権教育】	○個人懇談(希望者)【教務主任】	○懇談内容への対応
12月		〇非行防止教室(6年生)【6年生】	○アセス(3~6年生)	
		〇縦割り遊び(全児童)【6年生】	〇ともだちアンケート(全児童)【生徒指導】	
1月	○職員会議○学校評議委員会・1年間の取り組みの反省○生徒指導委員会	○校内研究のまとめ等 (研究部)		
		○縦割り遊び(全児童)【6年生】	 ○ ともだちアンケート(全児童)【生徒指導】	
	○職員会議 ○いじめ対策委員会		○学校生活アンケート【教育相談】	
2月	・取り組みの反省,基本計画の見直し 〇生徒指導委員会	〇6年生を送る会(縦割り班)【5年生】 〇長縄週間(全児童)【体育委員会】		
	〇職員会議	〇縦割り遊び(全児童)【6年生】	Oともだちアンケート(全児童)【生徒指導】	
	○生徒指導委員会			
3月		〇縦割り遊び(全児童)【6年生】	○ともだちアンケート(全児童)【生徒指導】	
			してもにってノソート(王兄里八生使指導】	